

「再発・難治性後天性慢性赤芽球癆の全国調査」

2024 年度調査へのご協力をお願い

紫陽花の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、信州大学血液内科で実施している全国調査へのご協力をお願いしたく案内を送らせていただきます。

後天性慢性赤芽球癆(PRCA)は希少疾患ながら、以前考えられていたよりも発症率が高いことが近年の調査で明らかになりました。初発 PRCA の治療にはシクロスポリンが推奨されておりますが、高い有効性を認める一方、再発・難治性の患者症例も一定数存在します。しかしこのような症例についての調査研究は乏しく治療法も定まっておりません。

信州大学では、昨年度に再発・難治性 PRCA 症例調査として「再発・難治性後天性慢性赤芽球癆の全国調査」を計画し、全国の血液専門医の先生方を対象に電子媒体によるアンケート調査を行いました。224 例の PRCA 患者について貴重なご回答をいただきました。本調査結果は今秋の日本血液学会学術集会でご報告する予定です。

多くのご回答をいただいた一方で、所属先が変更になっている等の理由により、多くの先生方へはがきをお届けすることができませんでした。また、昨年度からの症例数などの変化も予想されますので、2024 年度調査を計画しました。本年度は、各血液専門医の先生方へのアンケート依頼ハガキ送付に加え、血液内科診療を行っている医療機関に対して、調査のお願いとして文書を郵送させていただきました。

ご多忙のところを大変恐れ入りますが、再発・難治性 PRCA の実態解明のため、ご協力をお願いもうしあげます。なお、本研究は「厚生労働省特発性造血障害に関する調査研究班(代表：東京大学 黒川峰夫 教授)」・「AMED 難治性疾患実用化研究事業(代表：信州大学 中澤英之 講師)」の協力を得て実施しています。医局などにご掲示いただける A4 サイズの案内を同封しておりますので、よろしければご使用いただければと思います。

【研究実施責任者】

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

信州大学医学部保健学科 病因・病態検査学領域

石田 文宏

TEL: 0263-37-2391 Email: fumishi@shinshu-u.ac.jp

【研究事務局】

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

信州大学医学部附属病院 血液内科

酒井 香生子

TEL: 0263-37-2634 Email: kaokos@shinshu-u.ac.jp